

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MAEC TECHNICAL NEWS

No.M16C-82-0201

標準ブートプログラム使用時の CAN トランシーバ制御

分 類	ドキュメント正誤表 注意事項 ノウハウ その他	対 象	・M16C/6N グループ
--------	----------------------------------	--------	---------------

標準ブートプログラムを用いて CAN 経由のフラッシュメモリ書き込みを行う際は、CAN トランシーバの動作モードを high-speed mode または normal operation mode に設定してください。CAN トランシーバの動作モードをフラッシュマイコンから制御している場合は、以下に示すようにスイッチ等によって CAN トランシーバの動作モードを設定した後、書き込みを行う必要があります。

図 1 Philips 社製 PCA82C250 の場合

	Standby mode	high-speed mode
Rs 端子*1	"H"	"L"
CAN 通信	不可能	可能
接続図	<p>M16C/6N</p> <p>CTx₀ P9₆ CRx₀ P9₅ P9₄</p> <p>PCA82C250</p> <p>TxD CANH RxD CANL</p> <p>Rs</p> <p>スイッチ OFF</p>	<p>M16C/6N</p> <p>CTx₀ P9₆ CRx₀ P9₅ P9₄</p> <p>PCA82C250</p> <p>TxD CANH RxD CANL</p> <p>Rs</p> <p>スイッチ ON</p>

*1 : CAN トランシーバの、動作状態を制御する端子

図2 Philips 社製 PCA82C252 の場合

	sleep mode	normal operation mode
STB 端子 ^{*1}	"L"	"H"
EN 端子 ^{*1}	"L"	"H"
CAN 通信	不可能	可能
接続図	<p style="text-align: center;">スイッチ OFF</p>	<p style="text-align: center;">スイッチ ON</p>

*1 : CAN トランシーバの動作状態を制御する端子

以上